

## 東日本大震災に関する祈禱課題と日本長老教会の被災状況（第5報） 4月8日現在

3月11日の東日本大震災から凡そ一月が経過しました。その間、祈りにより、或いは尊い捧げものにより、或いは復興支援に実際に関わることにより、それぞれが愛の業に励んでおられますことを心より感謝致します。

義援金への呼びかけにも多くの方々と教会が応えて下さり、4/5現在 2,911,844円が捧げられておりますことを感謝してご報告致します。なお、義援金の運用並びに報告は、大会役員の協力の下で社会委員会が担って下さいますので、委員会諸氏の働きを覚えてお祈り下さいます様お願い致します。

さて、この度の第5報では、4月10日の礼拝にて共に心を合わせて祈りを捧げたい、との思いから、以下の祈禱課題をお送りさせて頂きました。

各教会におかれましては、礼拝において司会者や説教者が、或いは礼拝直後等に、この為に心を合わせ、主なる神に祈りをお捧げ頂ければ幸いです。私たち日本長老教会として、何より天地の主から祈りを捧げる者でありたいと願っております。

皆様のご理解、ご協力を頂きますよう心よりお願い申し上げます。

「何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるといふこと、これこそ神に対する私たちの確信です。私たちの願うことを神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでになえられたと知るのです。」  
ヨハネの手紙 第一 5:14~15

### 「祈禱課題」

1. 被災した諸教会の為に（つくば希望教会及び友好教会の為に）
2. 被災地の救援活動の為に（クリスチャン団体であるクラッシュ、ワールドビジョン、日本国際飢餓対策機構を始め、JPM京葉チーム、名古屋チーム、四日市キリスト教会、東京シティチャーチ等が合同で「ヘルプ東北」等の援助の働きを行っています）
3. 為政者や災害あたる方々の働きを覚えて
4. この災害を通して神の業が現されます様に
5. 義援金の運用等を担っている社会委員会の働きの為に

□災害義援金を引き続き募集しております。皆様のご協力を感謝致します。

日本長老教会東日本震災災害義援金振込口座

郵便振替番号 00110-9-9628 名義「長老教会宣教センター」

通信欄に「東日本震災義援金」と記載ください

主にありて  
2011年4月8日  
大会総務委員会  
委員長 木村大介